

5. 市への意見や要望など

問 市に対するご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。
(自由記載)

現在、郡山市が進めているまちづくり（取り組み）についてたくさんのご意見が寄せられました。その中から、主な意見を分野ごとに抜粋し、掲載しました。

寄せられましたご意見につきましては、ここに掲載していないものも含め、今後の市政運営に活用させていただきます。

【分野 I】産業・仕事の未来

【地域産業】

- ・ 産業発展のためにやってることがたくさんあるのかもしれないけれど、アピールの仕方がよくないと思う。知らない人が多いと思う。だから定着しないのではないかな。（女性・30代）

【起業支援】

- ・ 駅前の土地が有効利用されず、かといって、郊外に企業が進出しやすいような働きかけも見られない。雇用も少なく、Uターンをしようとしてもあまりの条件の悪さに、Uターンに踏み切れないのが現状。就職・転職に関して、各企業や転職サイト任せにせず、市として雇用の活性化を図るべきである。（男性・30代）

【産業創出・企業誘致】

- ・ 雇用・就労を充実させるには働く環境を整える必要があると思う。そのためには企業誘致などに力を入れてもらい、若い人が定着（定住）できる市になるとよい。（女性・50代）

【雇用・就労】

- ・ 低賃金が多いせいか、外国人が徐々に増えているので、日本人の雇用にしっかり力を入れてほしい。（男性・30代）

【農林業】

- ・ TV などを見ていると他地方で若い人が農業をするために移住するという番組が流れていた（放映されていた）。市としても何か目玉となるものが生まれる下地を考えてほしい。（男性・60代）

【特産品ブランド化】

- ・ 農作物の特産品化をもっと進めてほしい。（男性・60代）

【分野Ⅱ】交流・観光の未来

【都市間交流・国際交流・関係人口】

- ・ 海外と交流（姉妹都市）等により、商工会でアピールしていったらよいのでは。
（女性・70歳以上）

【歴史・文化遺産】

- ・ 日本遺産（安積疏水）を若年者を含め周知しては。（男性・50代）

【音楽のまちづくり】

- ・ 音楽のまちをもっとアピールし、郡山ならではの大きな音楽祭（有名人と合唱する）などわくわくするイベントをしたらどうでしょうか。駅ナカや街角でオルゴールのような美しい音楽が流れていたらいいなあ。GReeeeNさんの音楽など。
（女性・40代）

【観光】

- ・ 巨大商業施設（アウトレット、コストコ、ショッピングモール等）でも観光及び交流の増加が図れると思う。キャンプ場（市営）も作ってほしい。（男性・30代）

【シティプロモーション】

- ・ 箭内夢菜さん出演の郡山のPVは東京に住んでいる子どもからおしえてもらいました。「泣けた。郡山に戻りたい」と言っていました。このような企画は若者へのアピールになるので続けてほしい。（女性・50代）

【分野Ⅲ】学び育む子どもたちの未来

【子育て】

- ・ 子育てに関しては、NPOや個人の保育に関する支援が行われており、働きやすい環境が出来てきていると思う。ただし、保育士の就業条件は他県の方が圧倒的に良く、保育士確保が進んでいるようには見えない。教育については、情報教育・外国語教育などは、20年前から殆ど変わっていないように思える。（男性・30代）

【乳幼児教育・家庭教育】

- ・ 郡山の子どもたちがどんな教育を受けているのか、親だけでなく「大人」に知ってもらえる告知やイベント、「大人」の意見をとりいれられる環境を整えてほしい。郡山で育つことに誇りをもってもらえるようになってほしい。（女性・30代）

【青少年健全育成】

- ・ 特に下校時や夕方など歩く大人が少なく子どもの安全に不安があるので見守り歩きを強化してほしい。（女性・30代）

【学校教育】

- ・ 学校内でこれからの時代に求められる資質、能力を十分に身に付けられる教育環境は東京圏と比べると整えられていないと感じる。優秀な学生を育てることも郡山の発展につながると思う。（女性・20代）

【地域学習】

- ・ 地域学習に於いては、郡山の歴史を重点に学ぶ必要があると思料される。
（男性・50代）

【分野Ⅳ】誰もが地域で輝く未来

【市民協働】

- ・ 核家族や若い人たちが地域に参加していける場所や交流の場をふやしてほしい。
(女性・20代)

【地域コミュニティ】

- ・ 地域コミュニティの活性化については、それぞれの地域に差が出てしまうのは致し方がないが、行政区長会等の会合への職員の参加がある時、今以上に発信してもよいと思う。(男性・40代)

【広聴広報】

- ・ 広報紙でいろいろ情報を得る事はできるでしょうが、なかなか読む機会が少ない人も多いと思います。ウェブサイトもリニューアルされ見やすいページになったと思うので多くの人に活用していただけるように呼びかけも大切かと思います。
(女性・30代)

【スポーツ・文化・芸術】

- ・ 楽都郡山なのでもう少し芸術や音楽に関する施設、コンサートや映画館を増やすとよいと思います。文化センターもやや老朽化しているし、車社会の郡山ではコンサートや映画も駐車場がないと気軽に楽しむことが出来ず難しいのが現状です。
(男性・40代)

【生涯学習】

- ・ 生涯学習、習い事、カルチャーを発表する所を雨の中でも利用できる駅前広場にしてほしい。以前にイベントで駅前広場を借りてテントを建ててやろうとしたら雨で中止。新聞社まで来るはずだったのに。(女性・60代)

【地域福祉】

- ・ 震災後、色々な地域で住宅が増えたが、町内会に入会をしていない家庭も多く地域や隣近所の様子等が分からず助け合い(独居老人の方なども)は難しい現状ではあると思う。(女性・30代)

【高齢者福祉】

- ・ 地域で高齢者の見回りをするが、介護事業者がさらに見まわりをして、健康・コミュニティを図るべきである。市が各行政センターごと、月2回ほど市民とのコミュニティをとるべきである。(男性・60代)

【障がい者福祉】

- ・ 障がい者に対する制限が郡山市は厳しすぎる。(女性・30代)

【健康づくり】

- ・ トレーニングジムなどを安く利用できる施設を増やしてほしい。(男性・30代)

【医療】

- ・ 福祉についてはあまり知る機会が無いので分からない。医療は大きな病院もたくさんあるし、恵まれていると思う。(女性・30代)

【男女共同参画】

- ・ 依然として男女差別が横行している。(女性・60代)

【分野Ⅴ】暮らしやすいまちの未来

【環境活動】

- ・ 環境維持に向けた取り組みはもっと市民にアピールしてもよいと思う。
(男性・40代)

【3R（資源の有効利用）】

- ・ 公共機関にリサイクルボックスを置くとよい。(アルミ缶や古紙回収など) ごみの日だけでは忙しく出せないときもあると思う。(女性・50代)

【エネルギー】

- ・ 再生可能エネルギー等の設置に関する支援策が十分か。施設設置に関して公的支援は？(男性・60代)

【自然環境】

- ・ 特に、まちなかにある「せせらぎ小道」は、自然も感じられるしちょっとした気分転換にもなってとってもよかったです。もう少し増えるといいなあと感じている部分があります。(女性・20代)

【防災】

- ・ ゲリラ豪雨に対応した防災対策、慢性的な渋滞を減らす為の抜本的対策、公共施設の駐車場拡充が必要かと。(男性・30代)

【防犯・交通安全・消費者対策】

- ・ 防犯に関して、東京の様に交番におまわりさんが立っているとかがいつも自転車で見回るとか抑止力になる行動をもっと積極的にとってほしい。それだけでも町全体の安心感が高まるしよくなると思う。最近よく外国人が3人以上で歩いているのをみかけるとちょっと子どもたちを夕方歩かせるのは心配だなと思ったりする。偏見もあるかもしれないけれど防げることは防いでいてほしい。
(女性・30代)

【ユニバーサルデザイン】

- ・ 外国人の方が暮らしやすいようにすべてのお店で英語の対応力に力を入れたほうがよい。(女性・20代)

【交通・道路】

- ・ 道路が整備されており生活に必要な拠点や施設へ容易に行くことができ、とても住みやすいと思う。公園も近くに何か所かあり、子どもができた時も安心して暮らせそう。(女性・20代)

【計画的な都市づくり】

- ・ まず、ほとんどの質問項目について、暮らしやすい街を作るために、市がどういう取り組みをしてどのような展望を持っているのか市民は殆ど知らないと思う。なので殆ど「わからない」という回答になる。中心街の活性化については、あの駅前を見て活性化してると思う観光者はいないだろう。会津や福島、いわきに行くための中継点でしかないと思う。各施設への交通だが、介護タクシーがすくないなど、高齢化に即した交通環境は作れていないと思う。駅から離れるとバスの数も少なく、高齢者の運転が疑問視されてる今、郡山が対策を取っているとも思えない。
(男性・30代)

【住環境】

- ・ 地域の中の小さな公園や市道の整備に努めてほしい。(男性・70歳以上)

【分野Ⅵ】横断的取組

【除去土壌等の搬出】

- ・ 除去土壌の搬出計画を具体的に公表してほしい。(男性・60代)

【健康管理】

- ・ 健康管理に関してはいろいろな考え方がある。心配する人へのケアや対応は必要とする人にすぐに応じられる体制を作っております。それでいいと思う。必要と思って何年も被爆検査の用紙が届き、負担に感じた。今後も送付してほしいか意志を確認できるようにしてほしい。(女性・50代)

【風評の払しょく】

- ・ 風評の払しょくについてはよくがんばってると思います。他県の野菜より県内の野菜はとておいしので払しょくされれば販売拡大につながるので頑張ってもらいたい。(女性・30代)

【分野Ⅶ】基盤的取組

【行政経営】

- ・ 行政の基盤が変わったかどうか、開発が目標通りに進められているか、それは行政であるそちらにしかわからないと思う。市民は開発目標を定期的に聞いているわけではなく、基盤の違いの説明を受けてるわけでも、行政に多々触れていないので。(男性・30代)

【セーフコミュニティ】

- ・ 狭い通学路が色分けされていたり、信号が見やすいものになっていたりはいいと思う。郡山市の目標像みたいなものがどんなものかよく分からない。(女性・30代)

【連携中枢都市圏構想】

- ・ こおりやま広域連携中枢都市圏形成に向けて郡山市近隣の市町村と連携をしたことにより今後のさらなる発展、郡山から発信し福島を盛り上げてほしいと思う。(女性・20代)

【SDGs】

- ・ SDGsは会社や所属している団体でも取り組んでいて個人的にもできるところから行動しています。でも、まだまだ浸透しているとは全く感じられません。口先だけうたってるようにみえます。(女性・50代)